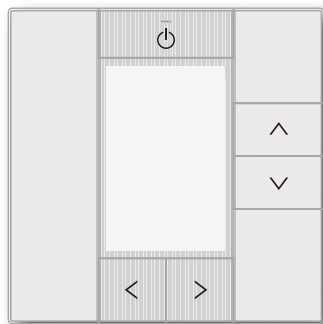


ワイヤードリモコン





据付説明書



484500-5800

- ・据付工事を行う前に必ずお読みになり、本書にしたがって工事をしてください。
- ・室内ユニットに付属の据付説明書もあわせて参照してください。

付属品 下記の付属品を確かめてください。



①木ねじ	②小ねじ	③クランプ材	④かんたん マニュアル	⑤据付説明書	⑥配線押え
(Φ3.5×16)	(M4×16)				
(2本)	(2本)	(1本)	(1枚)	(1冊)	(1個)

	安全上のご注意	2
1	リモコンの各部の名称	4
2	画面構成	5
3	リモコン据付要領	7
4	電源を入れる	13
5	時計設定	15
6	ユーザモード切換のしかた	17
7	現地設定のしかた	21
8	試運転のしかた	29
9	エラー履歴の確認方法	35
10	サービス連絡先の登録方法	36
11	リモコン名称の設定	40


■ 安全上のご注意

■ 据付け前に、よくお読みのうえ確実に行ってください。

ここに示した注意事項は、次の2種類に分類しています。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 警告	誤った据付けにより、死亡や重傷などの重大な結果につながる可能性が大きいもの。
 注意	誤った据付けにより、軽傷を負う可能性または物的損害の可能性のあるもの。状況によっては重大な結果につながる可能性もあります。

- 据付工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、付属のかんたんマニュアルに沿ってお客様に使用方法、お手入れのしかたを説明してください。また、この据付説明書は、かんたんマニュアルとともにお客様で保管していただくように依頼してください。

 警告	据付工事は、自分でしない 据付けに不備があると、感電・火災の原因になります。お買い上げの販売店にご依頼ください。
	移動・再設置は、自分でしない 据付けに不備があると、感電・火災の原因になります。お買い上げの販売店にご依頼ください。
	据付工事は、この据付説明書にしたがって確実に行う 据付けに不備があると、感電・火災の原因になります。



警告

設置工事部品は必ず付属品および指定の仕様部品を使用する

指定の仕様部品を使用しないと、リモコンの落下・感電・火災の原因になります。

据付けは、リモコンの重さに十分耐える所に確実に行う
強度不足の場合は、リモコンの落下により、ケガの原因になります。


電気工事は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」、「内線規程JEAC8001(最新のもの)」および据付説明書にしたがって施工し、必ず専用回路を使用し電線の継しはしない


電源回路容量不足や施工不備があると、感電・火災などの原因になります。

電気部品に触れる前に電源を遮断する
充電部に触れると感電の危険があります。

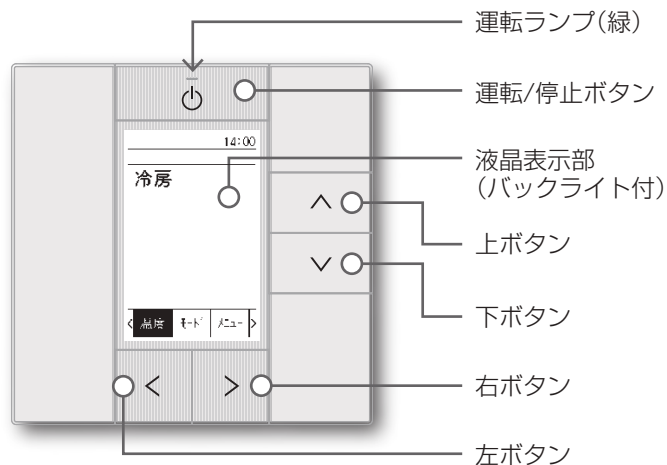
分解や改造・修理をしない
感電・火災の原因になります。お買い上げの販売店にご依頼ください。

配線は、所定の電線を使用して確実に接続し、端子接続部に電線の外力が加わらないよう確実に固定する
接続や固定が不完全な場合、発熱・火災などの原因になります。

 注意	配線貫通部は、パテで養生する 水の浸入や虫の侵入により、漏電や故障の原因になることがあります。
	ぬれた手で操作しない 感電の原因になることがあります。
	リモコンは、水のかかるおそれのある場所に設置しない 水が機器の内部に入ると、感電のおそれがあるほか、内部の電子部品が故障する原因になることがあります。
	リモコンを水洗いしない 漏電によって感電や火災の原因になることがあります。
	室内ユニットおよびリモコンは1m以上、 室外ユニットおよび電源配線・連絡配線は1.5m以上、 テレビ・ラジオ・ステレオから離して設置する 映像の乱れや雑音を防止するためです。(ただし電波状態によっては、それ以上離しても映像の乱れや雑音が入る場合があります。)
次のような場所への設置は行わない <ol style="list-style-type: none"> 1. 油がたち込めたり、調理場など、油の飛散や蒸気の多い場所 樹脂部品が劣化し、部品の落下や破損の原因になることがあります。 2. 亜硫酸ガスなど腐食性ガスの発生する場所 腐食による故障の原因になることがあります。 3. 電磁波を発生する機械がある場所 制御システムに異常を生じ、正常な運転ができない原因になることがあります。 	

 注意	<ol style="list-style-type: none"> 4. 可燃性ガスの漏れるおそれのある場所、カーボン繊維や引火性粉塵の浮遊する場所、およびシンナー・ガソリンなど揮発性引火物を取り扱う場所 万が一ガスが漏れて、リモコンの周囲にたまると、発火の原因になることがあります。 5. 高温の場所や直接炎などが当たる場所 発熱・発火の原因になることがあります。 6. 湿気が多い場所、水のかかるおそれのある場所 水がリモコン内部に入ると感電のおそれがあるほか、内部の電子部品が故障する原因になることがあります。 7. 海岸地帯の塩分の多い場所
	リモコンサーモ機能を使用される場合は下記を考慮して据付場所を選定する <ul style="list-style-type: none"> ● 部屋の平均的な温度が検知できるところ ● 直射日光が当たらないところ ● 近くに熱源がないところ ● ドアの開閉などによる外気の影響を受けないところ

1 リモコンの各部の名称



操作ボタンについて

操作するボタンは以下のボタン絵表示を使って説明します。



ボタン絵表示がこんなときは



運転/停止ボタン

- 1度押すと運転し、もう1度押すと停止します。

運転ランプ(緑)

- 運転中は、緑色に点灯します。
- 停止中は、消灯します。
- エラー発生時は、緑色に点滅します。

液晶表示部(バックライト付)

- 操作ボタンのどれかを押すとバックライトが約30秒間点灯します。ボタン操作は、バックライト点灯中に行ってください。(ただし、運転/停止ボタンは除きます。)
- 1台の室内ユニットに2台のリモコンが接続されている場合、先にボタン操作したリモコンのみバックライトが点灯します。

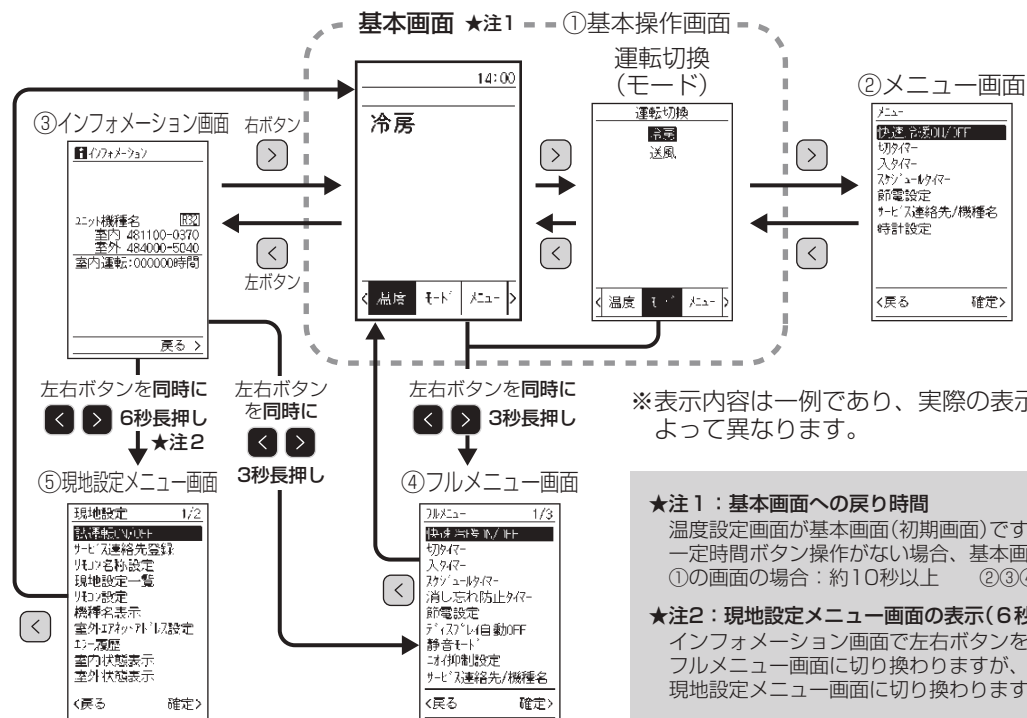
左・右・上・下ボタン

- メニューを左右上下に移動するとき、または選択・設定の確定を行うときに使用します。

2 画面構成

2-1. 画面表示のしかた

操作画面は、①基本操作画面(温度/モード)、②メニュー画面、③インフォメーション画面、④フルメニュー画面、⑤現地設定メニュー画面で構成されています。



2-2. メニュー項目一覧 ※接続機種により表示されるメニューは異なります。

現地設定メニュー項目

試運転ON/OFF
サービス連絡先登録
リモコン名称設定
現地設定一覧*
リモコン設定
機種名表示*
集中アドレス設定*
室外エアネットアドレス設定*
エラー履歴*
室内状態表示*
室外状態表示*
運転時間表示*
強制ファンON*
主従リモコン切換
フィルターエレメントサイン*
脱臭フィルター交換サイン*
パスワード設定
加湿/ドレンポンプ設定*

フルメニュー項目

ニオイ抑制設定*
快速冷暖ON/OFF
節電設定*
ディスプレイ自動OFF*
切タイマー
入タイマー
スケジュールタイマー*
消し忘れ防止タイマー*
サービス連絡先/機種名
静音モード*
コントラスト調整
言語切換
ピクト表示設定
設定状況一覧
お好み表示
時計設定
運転ランプ輝度調整
バックライト輝度調整
ユーザモード切換
メニュー表示設定
パスワード付きキーロック
！フィルターサインリセット

* …主リモコンのみ

3 リモコン据付要領

1

リモコンの据付位置を決めてください。

据付位置は、「安全上のご注意」(2、3ページ参照)に基づき選定し、お客様の了解を得てください。

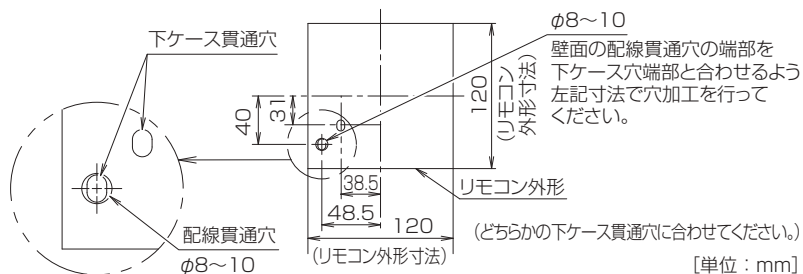


注意

2リモコン制御時には、機能が一部制限されます(主リモコンはバックライトが点灯しない場合があります。従リモコンはバックライトが点灯しません)。なお、メッセージ表示は主従リモコンともに行います。

2

壁面に配線貫通穴を開けてください。(後方引込みの場合のみ)



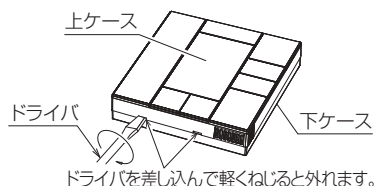
注意

配線貫通穴が大きい、または、指定位置よりずれた場合、穴が露出するおそれがありますので注意してください。

3

上ケースを外します。

下ケースの凹部に
⊖ドライバを差し込んで、上ケースを外してください。(2カ所)



注意

1. リモコン基板は、上ケースに付いています。ドライバで基板を傷つけないように注意してください。
2. リモコン基板に直接手で触れないでください。
3. 上ケースを取り外した際に、基板上にゴミあるいは水分などが付着しないように注意してください。
4. ドライバでケースを傷つけないように注意してください。

4

配線の引込み方向を決めて下ケースを次の要領で加工してください。

配線後方引込みの場合	配線左引込みの場合	配線上方引込みの場合	配線上方中央引込みの場合
<p>樹脂部(斜線部)を切り取る。 (配線貫通穴に合わせてください。)</p>	<p>ニッパなどで薄肉部(斜線部)を切り取ったあと、ヤスリなどでバリを取る。</p>		

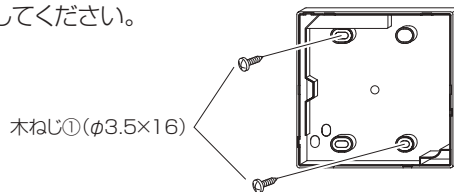
下ケースの固定要領

配線を上方中央引込みまたは後方引込みとする場合は、下ケースを固定する前に必ず上ケースへの配線を行ってください。

壁面据付けの場合

付属の木ねじ①(2本)で固定してください。

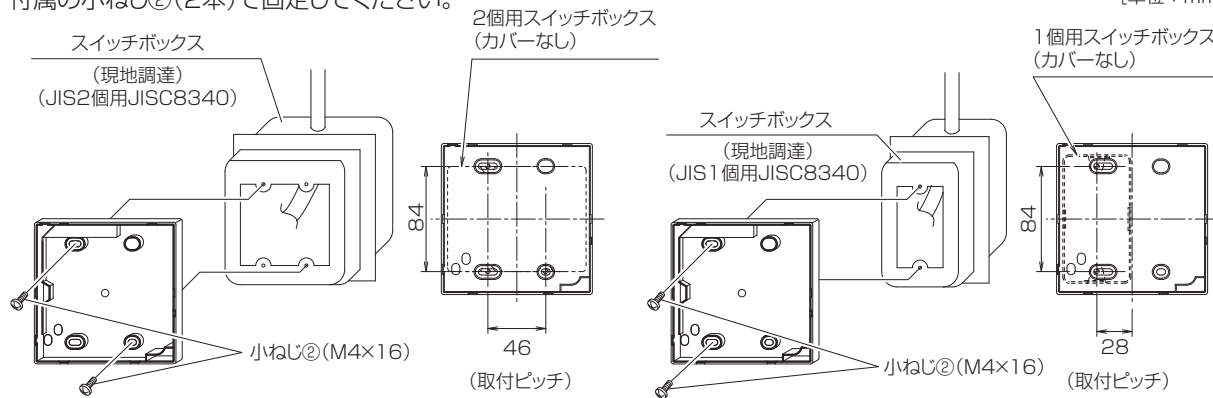
[単位：mm]



スイッチボックスに据付けの場合

付属の小ねじ②(2本)で固定してください。

[単位：mm]



注意

据付面はできるだけ平らな所をお選びください。

下ケースのねじ固定部は壁面とすき間が空かない場所を選んでください。

下ケースとねじ固定部(ナット部)の間が壁などで空く場合は20N・cm以下のトルクで取り付けてください。

締め付けすぎると下ケースが変形し、上ケースが外れやすくなります。

上ケースが外れやすい場合は、小ねじを緩めて変形を改善してください。

スイッチボックスに取り付けるときは、スイッチボックスが動かないように壁への取付けを行ってください。

配線をします。

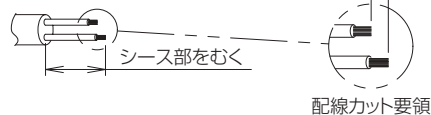
リモコン配線は下記仕様のものを使用してください。(現地調達)

配線種類	シース付ビニルコードまたはケーブル
配線太さ	0.75~1.25 mm ²

リモコンケース内を通る部分はシース部を皮むきしてください。

シース部の皮むき目安は、

- 上方引込みの場合で約150mm
- 上方中央引込みの場合で約200mm



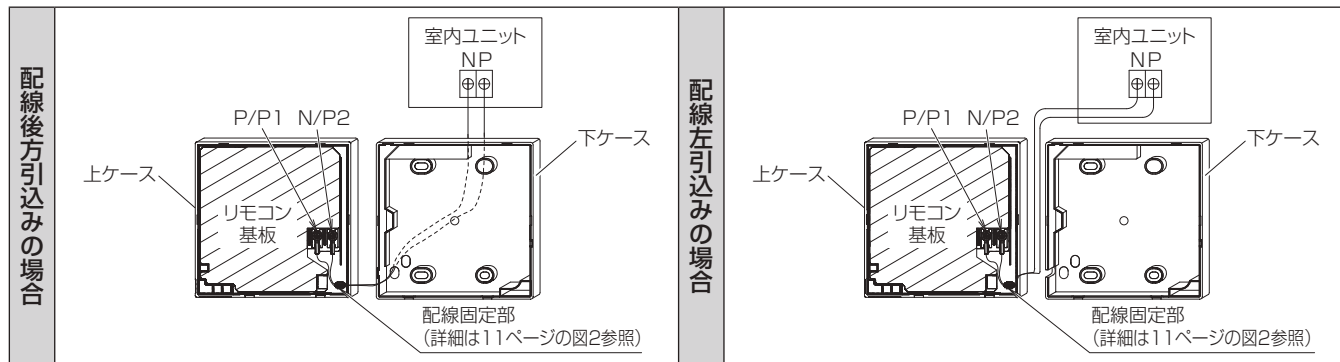
皮むき量、配線長の差
共に約10mm



注意

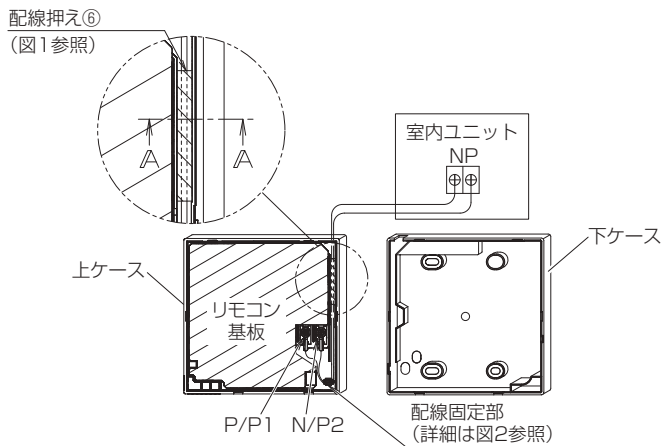
1. 作業前にすべての電源を遮断してください。
2. リモコン取付用のスイッチボックスおよびリモコン配線は付属していません。
3. リモコン基板には直接手を触れないでください。

リモコン上ケースの端子(P/P1, N/P2)と室内ユニットの端子(N, P)とを接続してください。(N, Pの極性はありません。)

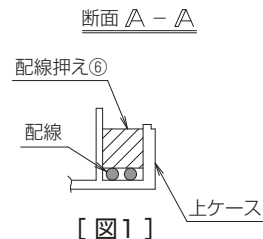


次ページへ続く

配線上方引込みの場合

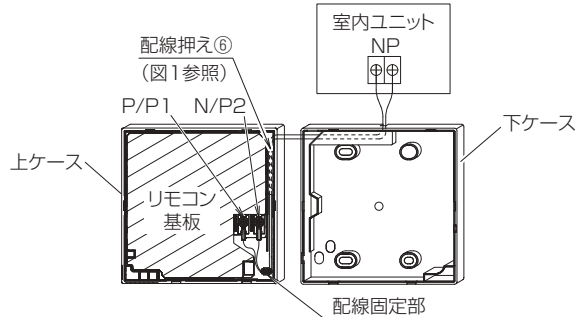


配線固定要領

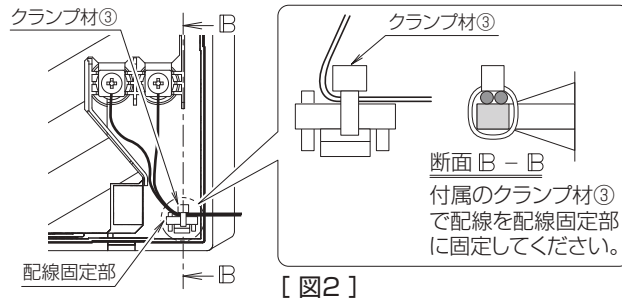


配線はさみ込み防止のため、付属の配線押え⑥を上図のように取り付けてください。

配線上方中央引込みの場合



配線固定要領



付属のクランプ材③で配線を配線固定部に固定してください。

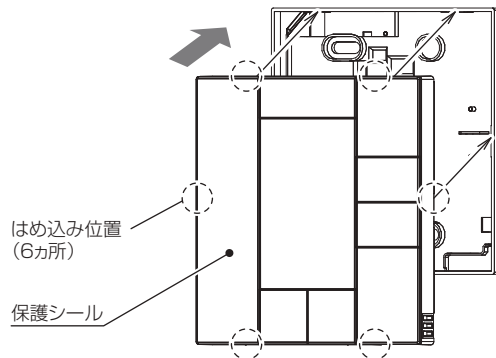


注意

1. 配線は電気ノイズ(外来雑音)を受けないよう、動力線とは離してください。
2. 配線引込口は水の浸入・虫などの侵入防止のためパテ(現地調達)で確実にシールしてください。

上ケースを元どおりに取り付けます。

- 上ケースを下ケースの爪(6カ所)に合わせ、はめ込み、取り付けてください。
- 配線のはさみ込みに注意して取り付けてください。
- 上ケースの表面に貼り付けている保護シールをはがしてください。



4 電源を入れる

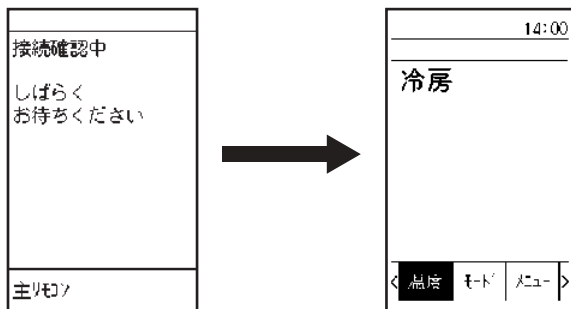
- 室内ユニット・室外ユニットの配線工事が完了しているか確認してください。
- 室内ユニット・室外ユニットの電気品箱のふたが閉まっているか確認してください。

■ 電源を入れる

電源投入後、画面に

「接続確認中 しばらくお待ちください」と表示されたのち、基本画面が表示されます。

※この間は、ボタン操作してもバックライトは点灯しません。

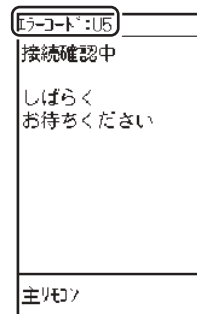


■ 1台の室内ユニットを2台のリモコンで制御する場合

電源投入後に、従リモコンの設定を行ってください。

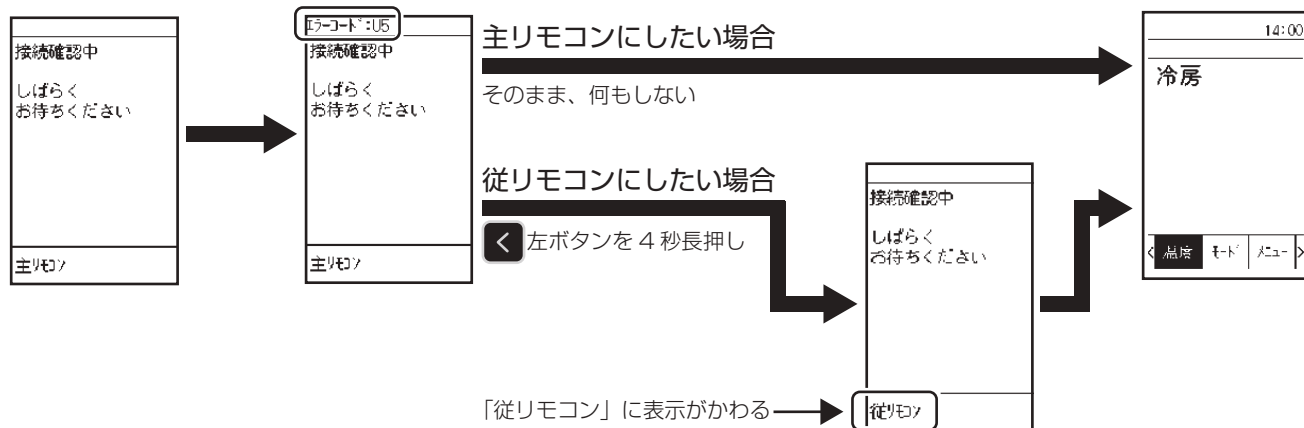
従リモコンが設定がされていないと、電源投入時に接続確認中の画面で「エラーコード：U5」が表示されます。

従リモコンの設定方法については次ページを参照してください。



従リモコンの設定方法

1台の室内ユニットを2台のリモコンで制御する場合は必ず行ってください。
「エラーコード：U5」表示中に従リモコン側の左ボタンを4秒以上押し続けます。
画面左下の「主リモコン」表示が「従リモコン」表示に切り換わります。



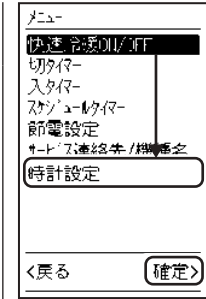
「従リモコン」が表示されて、2分以上経過しても基本画面にならない場合は、電源を遮断して配線をチェックしてください。

従リモコンを主リモコンに変更するには、現地設定メニュー画面の「主従リモコン切換」から設定してください。
設定後、自動でリモコンが再起動して設定が反映され、2分程で基本画面が表示されます。
※現地設定メニュー画面の表示のしかたは、「**2** 画面構成」(5ページ)を参照してください。

5 時計設定

※メニュー画面の表示のしかたは、「**2 画面構成**」(5ページ)を参照してください。
例) 2022年4月15日 15:30に設定

1 時計設定を選択する



メニュー
快速起動OFF
切タイマ
入タイマ
スタンバイタイマ
節電設定
サービス連絡先/機種名
時計設定

上下ボタンを押し、「時計設定」を反転表示します。右ボタンを押し、選択します。

<戻る 確定>

2 西暦設定に移行する




時計設定
年 2022
月 1
日 1
土曜日
時刻 0:00

右ボタンを押し、選択します。

<戻る 選択>

3 西暦を設定する




時計設定
年 2022
月 1
日 1
土曜日
時刻 0:00

上下ボタンを押し、「2022」を選択します。変更後、左ボタンを押し、設定します。

<戻る

4 月の設定に移行する




時計設定
年 2022
月 1
日 1
土曜日
時刻 0:00

下ボタンを押し、「月」を反転表示します。右ボタンを押し、選択します。

<戻る 選択>

5 月を設定する




時計設定
年 2022
月 4
日 1
金曜日
時刻 0:00

上下ボタンを押し、「4」を選択します。変更後、左ボタンを押し、設定します。

<戻る

6 日の設定に移行する



時計設定
年 2022
月 4
日 1
金曜日
時刻 0:00

下ボタンを押し、「日」を反転表示します。右ボタンを押し、選択します。

<戻る 選択>

時計設定・つづき

例) 2022年4月15日 15:30に設定

7 日を設定する

時計設定
年 2022
月 4
日 15 金曜日
時刻 0:00
<戻る

上下ボタンを押し、「15」を選択します。変更後、左ボタンを押し、設定します。

8 時刻設定に移行する

時計設定
年 2022
月 4
日 15 金曜日
時刻 0:00
<戻る 選択>

下ボタンを押し、「時刻」を反転表示します。右ボタンを押し、選択します。

9 時間を設定する

時計設定
年 2022
月 4
日 15 金曜日
時刻 15:00
<戻る 次へ>

上下ボタンを押し、「15」を選択します。変更後、右ボタンを押し、設定します。

10 分を設定する

時計設定
年 2022
月 4
日 15 金曜日
時刻 15:30
<戻る 次へ>

上下ボタンを押し、「30」を選択します。変更後、右ボタンを押し、設定します。

11 設定確定画面に移行する

時計設定
年 2022
月 4
日 15 金曜日
時刻 15:30
<戻る 選択>

左ボタンを押し、設定確定画面に移行します。

12 設定を確定する

時計設定
設定を確定しますか?
はい
いいえ
<戻る 確定>

上下ボタンで「はい」を反転表示します。右ボタンを押すと設定が確定し、手順1の画面に戻ります。



注意

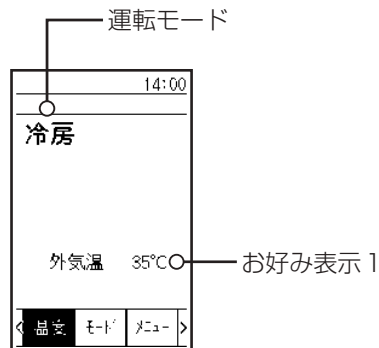
電源の遮断状態が48時間を超える場合は再設定が必要です。

6 ユーザモード切替のしかた

6-1. ユーザモード画面

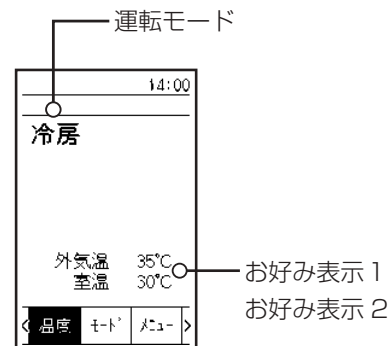
基本画面を4つの表示モードに切り換えることが可能です。

標準モード



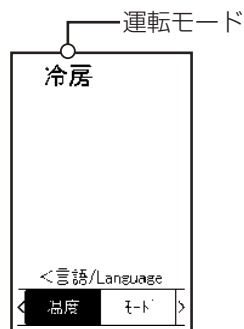
詳細モード

- お好み表示をもう1種類追加できます。



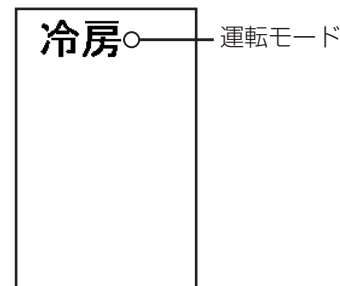
ホテル向けモード

- 運転モードの設定と、言語を切り換えることができます。
- メニュー操作はできません。



かんたんモード

- 運転モードのみを表示します。



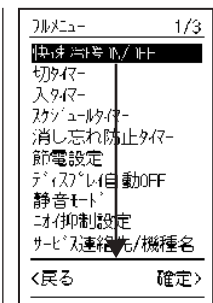
6-2. ユーザーモード切替設定

基本画面を4つの表示モードに切り換えることが可能です。

※メニュー画面の表示のしかたは、「**2** 画面構成」(5ページ)を参照してください。

例) 詳細モードに切り換える

1 ユーザーモード切替を選択する



メニュー 1/3

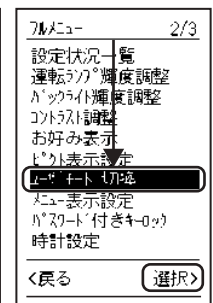
↑ ↓

上下ボタンを押し、「ユーザーモード切替」を反転表示します。

メニュー項目: 切タイマー、入タイマー、スケジュールタイマー、消し忘れ防止タイマー、節電設定、ディスプレイ自動OFF、静音モード、コイル抑制設定、サービスマニュアル/機種名

<戻る 確定>

2 ユーザーモード切替設定に移行する



メニュー 2/3

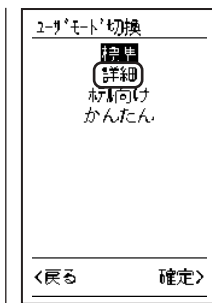
>

右ボタンを押し、選択します。

設定状況一覧、運転ワット数/輝度調整、バックライト輝度調整、コントラスト調整、お好み表示、バックライト切替、メニュー表示設定、バックライト付きキーロック、時計設定

<戻る 選択>

3 詳細を選択する



ユーザーモード切替

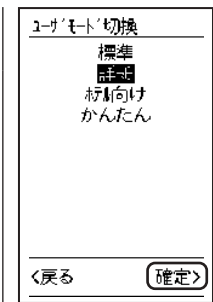
標準、詳細、バック向け、かんたん

↑ ↓

上下ボタンを押し、「詳細」を反転表示します。

<戻る 確定>

4 設定を確定する



ユーザーモード切替

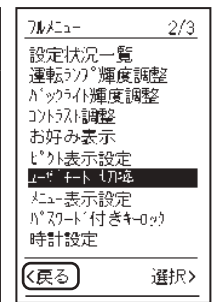
標準、詳細、バック向け、かんたん

>

右ボタンを押し、確定します。

<戻る 確定>

5 基本画面に戻る



メニュー 2/3

<

基本画面に戻るには、左ボタンを押します。

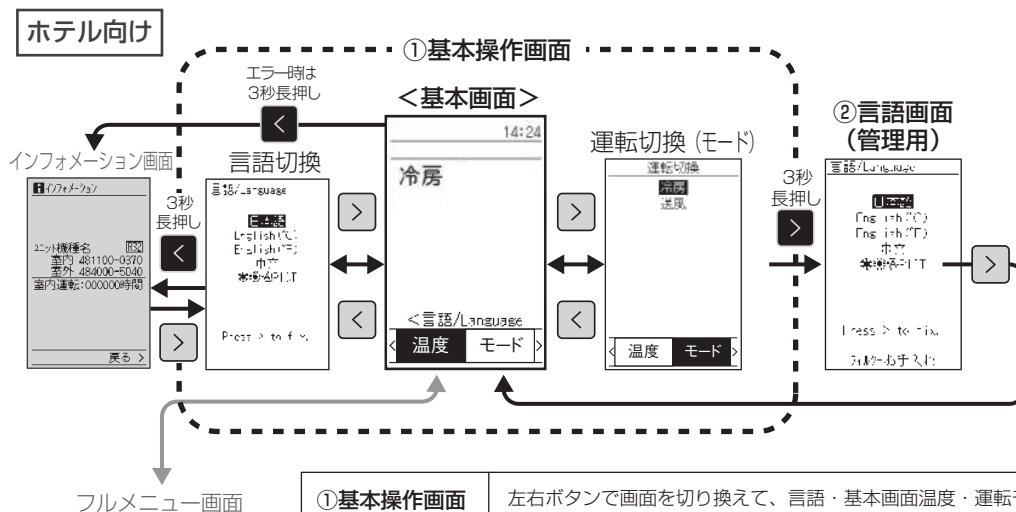
設定状況一覧、運転ワット数/輝度調整、バックライト輝度調整、コントラスト調整、お好み表示、バックライト切替、メニュー表示設定、バックライト付きキーロック、時計設定

<戻る 選択>

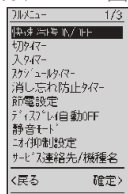
6-3. ホテル向けモード

ホテル向けモードは、ホテルの客室で使用することを想定した画面表示です。本機種での使用を想定したモードではありません。

清掃係や客室係などの従業員の方は、長押し操作で②言語画面(管理用)を表示し、言語の切り換えやメンテナンス情報の確認ができます。



フルメニュー画面



①基本操作画面

左右ボタンで画面を切り換えて、言語・基本画面温度・運転モードの設定や変更ができます。英語選択時は、温度単位を℃(摂氏)・℉(華氏)表示に切り換えることができます。(本機は設定温度の表示はありません。)

※エラー発生時は、左右ボタンを使った基本操作画面の切り換えができません。(左ボタンの長押しでインフォメーション画面への切り換えはできます。)

②言語画面 (管理用)

基本操作画面の言語画面と同様、言語・温度単位の切り換えができます。また、画面の下部にお手入れなどのメンテナンス情報を表示します。

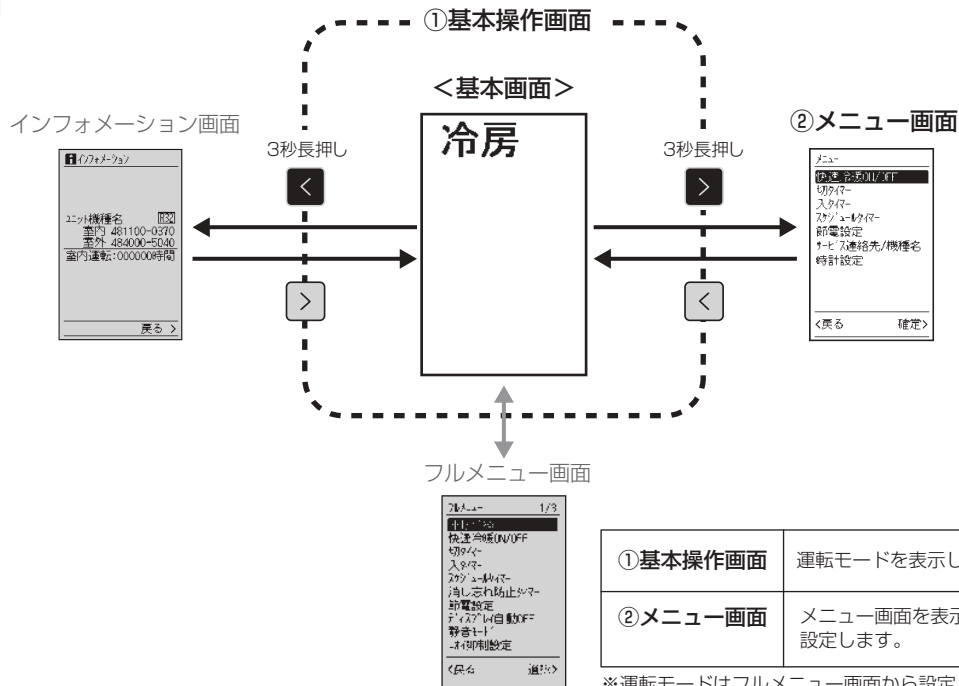
※温度設定画面が基本画面です。約10秒以上操作がない場合、基本画面に戻ります。
 ※表示内容は一例であり、実際の表示内容はお使いの室内ユニットによって異なります。

6-4. かんたんモード

かんたんモードは、運転モードのみを表示したもっともシンプルな画面です。

運転モードは、フルメニュー画面で設定してください。

かんたん



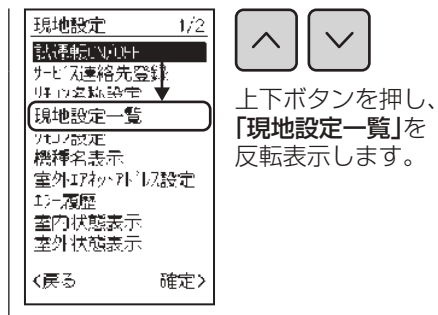
7 現地設定のしかた

接続する室内ユニット・室外ユニットの据付状況に応じて、現地設定を現地設定メニュー画面から設定します。
必要な設定内容は、接続する室内ユニット・室外ユニットの据付説明書を参照してください。

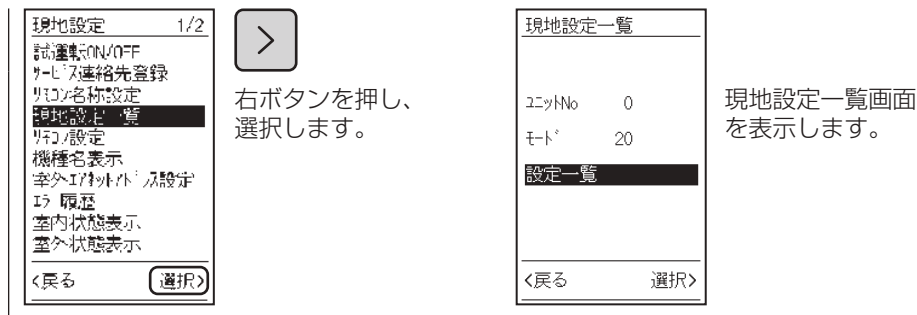
7-1. 現地設定一覧の表示のしかた

※現地設定メニュー画面の表示のしかたは、「**2 画面構成**」(5ページ)を参照してください。

1 現地設定一覧を選択する



2 現地設定一覧画面へ移行する



現地設定のしかたには、リモコンに接続する室内ユニットをグループ括で設定する方法と室内ユニットのユニットNo.毎に個別に設定する方法があります。

グループ括で設定する場合は「7-2. 現地設定(グループ括設定の場合)」(22ページ)を参照してください。

室内ユニット単位で個別設定する場合は「7-3. 現地設定(ユニットNo.毎個別設定の場合)」(24ページ)を参照してください。

7-2. 現地設定(グループ一括設定の場合)

例)モード番号「10」、設定スイッチ番号(SW)「3」、設定ポジション番号「02」に設定

1 モード番号を選択する



↑

↑

現地設定一覧

ユニットNo 0

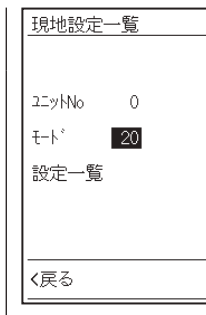
モード 20

設定一覧

<戻る 選択>

上ボタンを押し、「モード20」を反転表示します。右ボタンを押し、選択します。

2 モード番号を変更する



↑

↓

現地設定一覧

ユニットNo 0

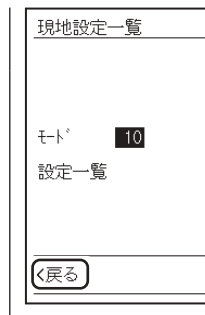
モード 20

設定一覧

<戻る 選択>

上下ボタンを押し、モード番号「10」を選択します。

3 モード番号を確定する



←

現地設定一覧

モード 10

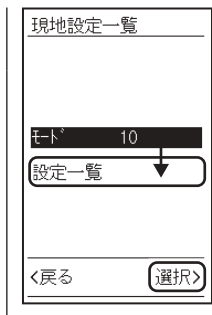
設定一覧

<戻る

左ボタンを押し、モード番号「10」が確定します。

※グループ一括設定の場合、ユニットNo.の表示が消えます。

4 現地設定一覧を選択する



↓

↑

現地設定一覧

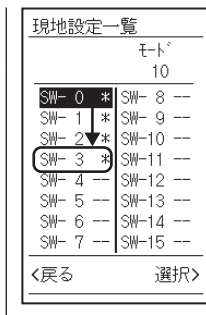
モード 10

設定一覧

<戻る 選択>

下ボタンを押し、「設定一覧」を反転表示します。右ボタンを押し、選択します。

5 設定スイッチ番号を選択する



↓

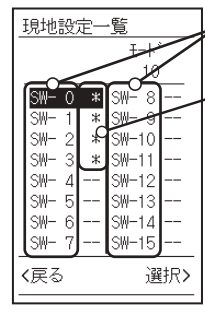
現地設定一覧

モード 10

SW-0 *	SW-8 --
SW-1 *	SW-9 --
SW-2 *	SW-10 --
SW-3 *	SW-11 --
SW-4 --	SW-12 --
SW-5 --	SW-13 --
SW-6 --	SW-14 --
SW-7 --	SW-15 --

<戻る 選択>

下ボタンを押し、「SW-3」を反転表示します。



現地設定一覧

モード 10

SW-0 *	SW-8 --
SW-1 *	SW-9 --
SW-2 *	SW-10 --
SW-3 *	SW-11 --
SW-4 --	SW-12 --
SW-5 --	SW-13 --
SW-6 --	SW-14 --
SW-7 --	SW-15 --

<戻る 選択>

設定スイッチ番号

設定ポジション番号

- 設定可能な設定ポジション番号のみ「*」で表示されます。
- 設定ポジション番号を表示するまでに1~2秒かかります。

7-2. 現地設定(グループ一括設定の場合)・つづき

例)モード番号「10」、設定スイッチ番号(SW)「3」、設定ポジション番号「02」に設定

6 設定ポジション番号に移行する



現地設定一覧

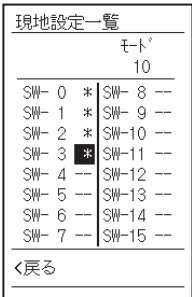
モード
10

SW-0 *	SW-8 --
SW-1 *	SW-9 --
SW-2 *	SW-10 --
SW-3 *	SW-11 --
SW-4 --	SW-12 --
SW-5 --	SW-13 --
SW-6 --	SW-14 --
SW-7 --	SW-15 --

<戻る 選択>

右ボタンを押し、
選択します。

7 設定ポジション番号を変更する



現地設定一覧

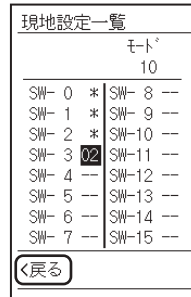
モード
10

SW-0 *	SW-8 --
SW-1 *	SW-9 --
SW-2 *	SW-10 --
SW-3 *	SW-11 --
SW-4 --	SW-12 --
SW-5 --	SW-13 --
SW-6 --	SW-14 --
SW-7 --	SW-15 --

<戻る

上下ボタンを押し、
設定ポジション
番号「02」を
選択します。

8 確認画面に戻る



現地設定一覧

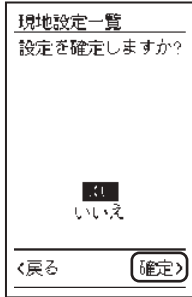
モード
10

SW-0 *	SW-8 --
SW-1 *	SW-9 --
SW-2 *	SW-10 --
SW-3 02 *	SW-11 --
SW-4 --	SW-12 --
SW-5 --	SW-13 --
SW-6 --	SW-14 --
SW-7 --	SW-15 --

<戻る

左ボタンを押し、
確認画面を
表示します。

9 設定を確定する



現地設定一覧

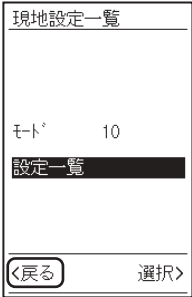
設定を確定しますか?

はい

<戻る 確定>

上下ボタンを押し、
「はい」を
反転表示します。
右ボタンを押し、
確定します。

10 基本画面に戻る



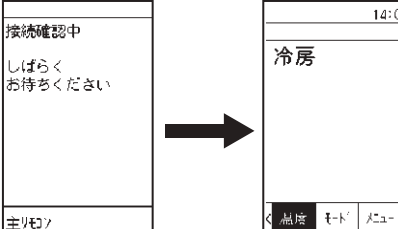
現地設定一覧

モード
10

設定一覧

<戻る 選択>

左ボタンを押すと、
接続確認中の
画面に切り換わり、
しばらくすると、
基本画面に
戻ります。



接続確認中

しばらく
お待ちください

冷房

14:00

< 風速 モード タイム >

7-3. 現地設定(ユニットNo.毎個別設定の場合)

例) モード番号「22」、ユニットNo.「1」、設定スイッチ番号(SW)「3」、設定ポジション番号「02」に設定

1 モード番号を選択する

現地設定一覧

ユニットNo 0

モード 20

設定一覧

↑

→

上ボタンを押し、「モード20」を反転表示します。右ボタンを押し、選択します。

戻る 選択

2 モード番号を変更する

現地設定一覧

ユニットNo 0

モード 20

設定一覧

↑

↓

上下ボタンを押し、モード番号「22」を選択します。

戻る

3 モード番号を確定する

現地設定一覧

ユニットNo 0

モード 22

設定一覧

←

左ボタンを押すと、モード番号「22」が確定します。

戻る

4 ユニットNo.を選択する

現地設定一覧

ユニットNo 0

モード 22

設定一覧

↑

→

上ボタンを押し、「ユニットNo 0」を反転表示します。右ボタンを押し、選択します。

戻る 選択

5 ユニットNo.を変更する

現地設定一覧

ユニットNo 1

モード 22

設定一覧

↑

↓

←

上下ボタンを押し、ユニットNo.「1」を選択し、左ボタンを押します。

戻る

6 設定一覧を表示する

現地設定一覧

ユニットNo 1

モード 22

設定一覧

↑

↓

→

上下ボタンを押し、「設定一覧」を反転表示します。右ボタンを押し、選択します。

戻る 選択

7-3. 現地設定(ユニットNo.毎個別設定の場合)・つづき

例) モード番号「22」、ユニットNo.「1」、設定スイッチ番号(SW)「3」、設定ポジション番号「02」に設定

7 設定スイッチ番号を選択する

現地設定一覧	
ユニットNo	モード
1	22
SW- 0 --	SW- 8 --
SW- 1 --	SW- 9 --
SW- 2 --	SW-10 --
SW- 3 01	SW-11 --
SW- 4 --	SW-12 --
SW- 5 01	SW-13 --
SW- 6 02	SW-14 --
SW- 7 --	SW-15 --

<戻る

選択>



「SW-3 01」が
反転表示した状態で
右ボタンを押し、
選択します。

現地設定一覧	
ユニットNo	モード
1	22
SW- 0 --	SW- 8 --
SW- 1 --	SW- 9 --
SW- 2 --	SW-10 --
SW- 3 01	SW-11 --
SW- 4 --	SW-12 --
SW- 5 01	SW-13 --
SW- 6 02	SW-14 --
SW- 7 --	SW-15 --

<戻る

選択>

設定スイッチ番号

設定ポジション番号

- 現在の設定
ポジション番号が
表示されます。
- 設定ポジション番号
を表示するまでに
1~2秒かかります。

8 設定ポジション番号を変更する

現地設定一覧	
ユニットNo	モード
1	22
SW- 0 --	SW- 8 --
SW- 1 --	SW- 9 --
SW- 2 --	SW-10 --
SW- 3 01	SW-11 --
SW- 4 --	SW-12 --
SW- 5 01	SW-13 --
SW- 6 02	SW-14 --
SW- 7 --	SW-15 --

<戻る



上下ボタンを押し、
設定ポジション
番号「02」を
選択します。

9 確認画面に戻る

現地設定一覧	
ユニットNo	モード
1	22
SW- 0 --	SW- 8 --
SW- 1 --	SW- 9 --
SW- 2 --	SW-10 --
SW- 3 02	SW-11 --
SW- 4 --	SW-12 --
SW- 5 01	SW-13 --
SW- 6 02	SW-14 --
SW- 7 --	SW-15 --

<戻る



左ボタンを押し、
確認画面を
表示します。

10 設定を確定する

現地設定一覧	
設定を確定しますか?	
はい	
いいえ	

<戻る

確定>

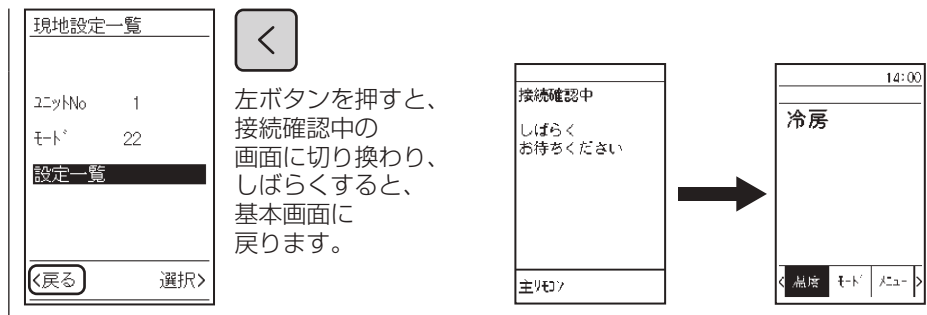


上下ボタンを押し、
「はい」を反転表示
します。
右ボタンを押し、
確定します。

7-3. 現地設定(ユニットNo.毎個別設定の場合)・つづき

例) モード番号「22」、ユニットNo.「1」、設定スイッチ番号(SW)「3」、設定ポジション番号「02」に設定

11 基本画面に戻る



7-4. 現地設定モード一覧(一部抜すい)

※設定項目の詳細および他の設定については技術資料などを参照してください。

■ : 工場出荷時の設定

モード番号 (注1)	設定スイッチ 番号	設定内容	設定ポジション番号												
			01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	
10 (20)	15	設定温度	-	20℃	21℃	22℃	23℃	24℃	25℃	26℃	27℃	28℃	29℃	30℃	
12 (22)	5	停電復帰後の自動始動機能	自動始動 しない	自動始動 する	自動始動 しない (自動判別)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16 (26)	0	「夜間低騒音設定」 「能力優先設定」を 選択します。	-	夜間 低騒音 設定	能力 優先 設定	夜間 低騒音 + 能力 優先 設定	-	-	-	-	-	-	-	-	
	1	夜間低騒音設定の 「低騒音レベル」 「開始時刻」「終了時刻」を 設定します。	低騒音 レベル1 22時 ～ 6時	低騒音 レベル1 22時 ～ 8時	低騒音 レベル2 22時 ～ 6時	低騒音 レベル2 22時 ～ 8時	低騒音 レベル2 20時 ～ 8時	低騒音 レベル3 22時 ～ 8時	低騒音 レベル3 20時 ～ 8時	-	-	-	-	-	
	2	「小容量プレーカー対応」 「高顕熱対応」を 選択します。	-	小容量 プレーカー 対応	高顕熱 対応	小容量 プレーカー + 高顕熱 対応	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7	「冷媒回収モード」	OFF	-	ON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8	「室外ファン間欠運転設定」	-	室外 ファン 間欠 運転設定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

7-4. 現地設定モード一覧(一部抜すい)・つづき ※設定項目の詳細および他の設定については技術資料などを参照してください。

: 工場出荷時の設定

モード番号 (注1)	設定スイッチ 番号	設定内容	設定ポジション番号											
			01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12
1b	4	エラー詳細コード (2桁または4桁)を 表示します。	-	2桁 表示	-	4桁 表示	-	-	-	-	-	-	-	-
1c	0	表示画面として 「詳細表示画面」を選択 することができます。 その「詳細表示画面」に おいて、「室温表示」を させたくない時に 本設定を行います。	室温 表示無し	室温 表示有り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1. 設定はグループ一括で行われますが、室内ユニット単位の個別設定や設定後の確認を行いたい場合は()内のモード番号を設定してください。

8 試運転のしかた

室内ユニット・室外ユニットに付属の据付説明書もあわせて参照してください。

8-1. 試運転の準備

- ☑ 室内・室外ユニットの配線工事が完了しているか確認してください。
- ☑ 室内・室外ユニットの電気品箱ふたが閉まっているかを確認してください。
- ☑ 冷媒・ドレーン配管工事および電気配線工事を終了後、室内ユニットの内部および化粧パネルを清掃してください。

試運転前に以下の操作を必ず行ってください。

1. 前板を開け、閉鎖弁が液・ガスともに開いていることを確認してください。

<運転前には外板と配管カバーを必ず閉めてください。(感電のおそれがあります。)>

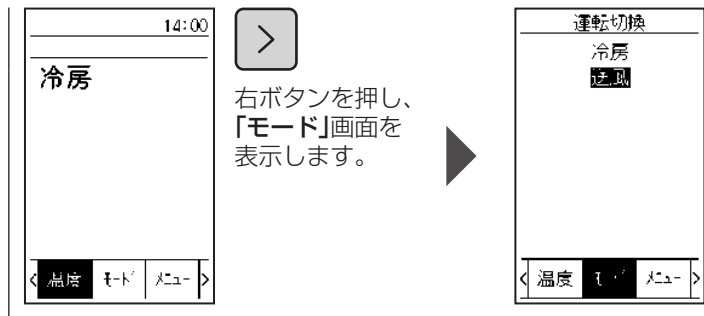
※真空ポンプによる真空乾燥後、閉鎖弁を開いても冷媒圧があがらないことがあります。

これは室外ユニットの冷媒系統内が電子膨張弁などで封鎖されているためです。運転しても問題ありません。

2. 圧縮機保護のため必ず運転開始する6時間以上前に前板を閉めた状態で電源を投入してください。

8-2. 試運転開始と終了

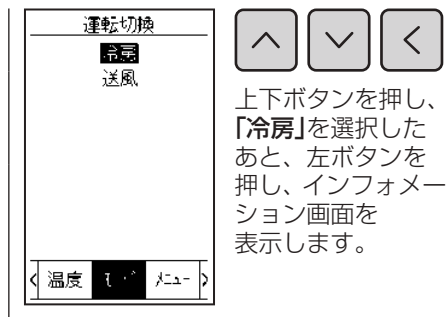
1 運転切換(モード)画面に移行する



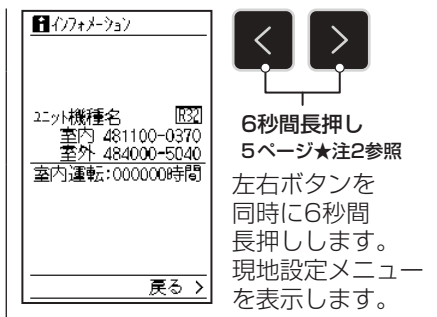
バックライトについての注意

- 操作ボタンのどれかを押しとバックライトが約30秒間点灯します。
- ボタン操作は、バックライトが点灯中に行ってください。ただし、運転/停止ボタンは除きます。

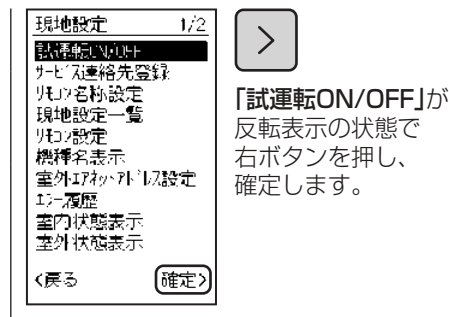
2 運転モードを冷房にする



3 現地設定メニュー画面に移行する

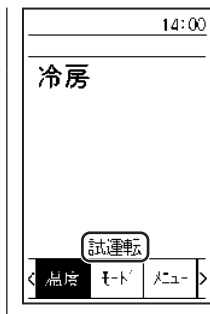


4 試運転ON/OFFを選択する



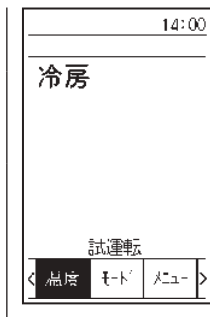
8-2. 試運転開始と終了・つづき

5 試運転を開始する



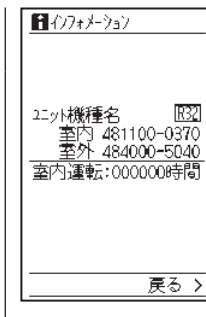
約10秒以内に運転/停止ボタンを押し、
試運転を開始します。
基本画面に「**試運転**」が表示されます。
3分間運転状態を確認してください。
※運転/停止ボタンを押してから前ページの
手順4の操作を行った場合でも、試運転を
開始できます。

6 インフォメーション画面を表示する



左ボタンを押し、
インフォメーション
画面を表示にします。

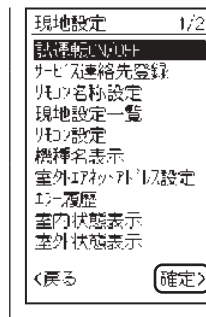
7 現地設定メニュー画面に移行する



6秒間長押し
5ページ★注2参照

左右ボタンを同時に
6秒間長押しします。
現地設定メニューを
表示します。

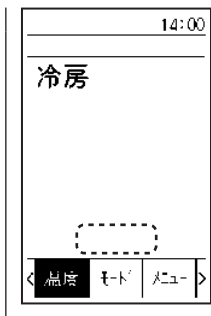
8 試運転を終了する



「**試運転ON/OFF**」が
反転表示の状態で、
右ボタンを押します。
基本画面に戻り、
試運転を終了して
通常運転になります。

8-2. 試運転開始と終了・つづき

9 試運転の終了を確認する



基本画面の
「試運転」の表示が
消えます。

- 室内ユニット・リモコンの取扱説明書にしたがって機能の確認を行ってください。
- 化粧パネルを取り付けていない場合、試運転終了後に電源を遮断してください。



注意

試運転終了時に内装工事が完了していない場合は、室内ユニット保護のため内装工事完了まで運転しないよう、お客様に説明してください。

**（ 運転すると内装工事時の塗料・接着剤などから発生する物質により
室内ユニットが汚染され、水飛び・水漏れを起こす原因になります。）**

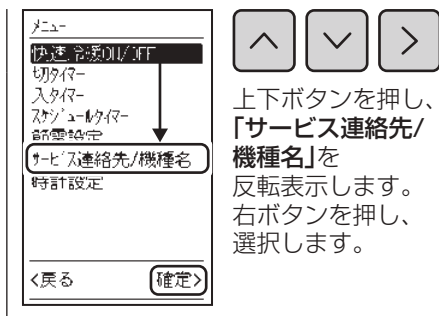
※表示内容は一例であり、実際の表示内容はお使いの室内ユニットによって異なります。

8-3. 試運転後のエラーコード履歴確認

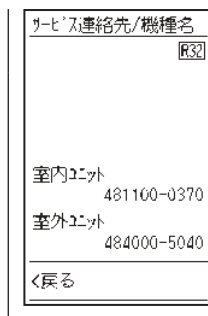
※メニュー画面の表示のしかたは、「**2** 画面構成」(5ページ)を参照してください。

- 試運転終了後、下記の要領でエラーコードが表示されていないことを確認してください。

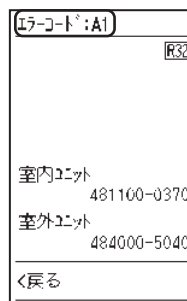
1 サービス連絡先/機種名を選択する



2 エラーコードを確認する



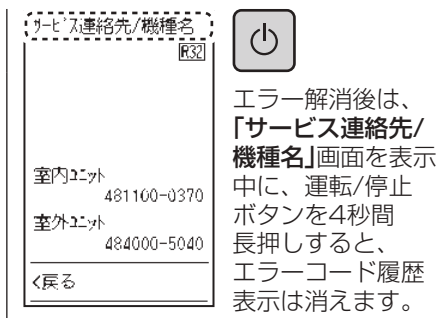
エラーコード履歴表示がない場合は、正常です。



エラーコード履歴が表示されている場合
説明書※の
<エラーコード一覧>を
参照して故障診断を行い、
エラーを解消してください。

※室内・室外ユニットの据付説明書

3 エラーコードを消去する



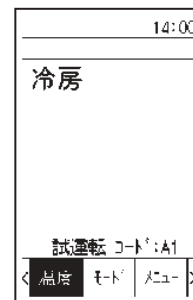
エラーで運転できない場合は、次ページの「8-4. 故障診断のしかた」を参照してください。

8-4. 故障診断のしかた

- リモコンの表示状態が下表のいずれかの場合は、下表内容に関して点検してください。
- エラー時は、下記のように基本画面下部に「エラーコード」が表示されます。

リモコン表示	内容
表示なし	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電・電源電圧異常または欠相 ● 誤配線(室内-室外ユニット間) ● 室内プリント基板不良 ● リモコン配線の断線または接触 ● リモコン不良 ● ヒューズ切れ(室内・室外ユニット)
「接続確認中しばらくお待ちください」を表示点灯 ※	<ul style="list-style-type: none"> ● 室内プリント基板不良 ● 誤配線(室内-室外ユニット間) ● リモコン不良 ● リモコン主従設定不良

※電源投入後最大90秒間は、「接続確認中しばらくお待ちください」表示となりますが故障ではありません。(90秒後以降に判定してください)

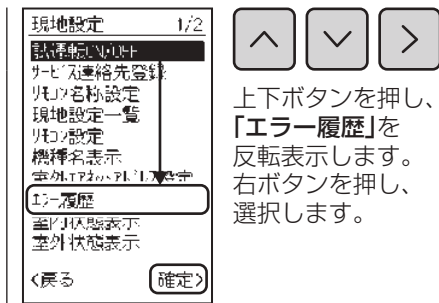


グループ制御時にエラーを検知したユニットNo.を確認する場合は、「**9 エラー履歴の確認方法**」(35ページ)を参照し、ユニットNo.を確認してください。

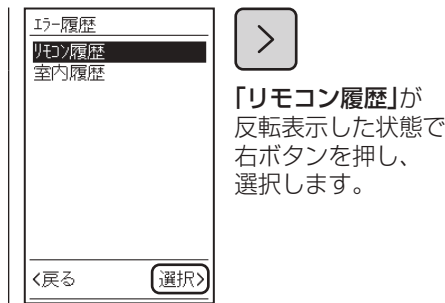
9 エラー履歴の確認方法

※現地設定メニュー画面の表示のしかたは、「**2 画面構成**」(5ページ)を参照してください。

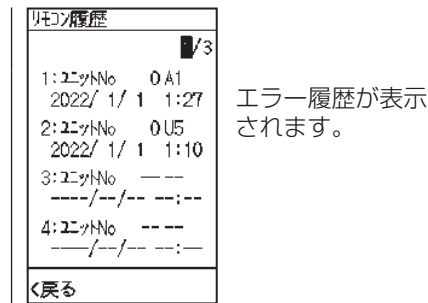
1 エラー履歴を選択する



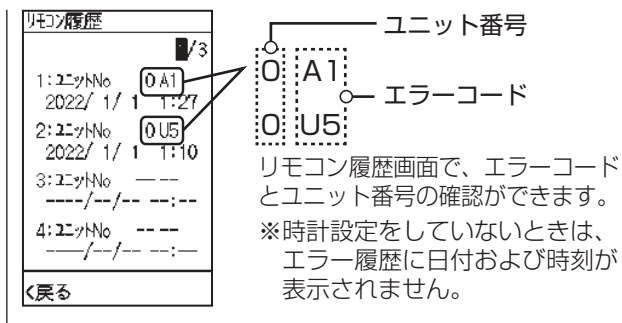
2 リモコン履歴を選択する



3 エラー履歴を表示する



4 エラー履歴を確認する



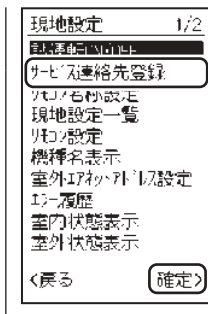
エラー履歴は上から順に最新のものから表示されます。
リモコン履歴はリモコンに保存している履歴データであり 10 個まで表示します。
室内履歴は室内機に保存している履歴データであり 5 個まで表示します。
室内履歴はグループ接続している全ての室内機の履歴データを表示できます。
連続して同じエラーが発生した場合は最初のエラーコードのみ履歴に残します。
前回と異なるエラーが発生した場合は履歴に残します。
次のページを確認するには上下ボタンで移動してください。

10 サービス連絡先の登録方法

10-1. 連絡先詳細設定

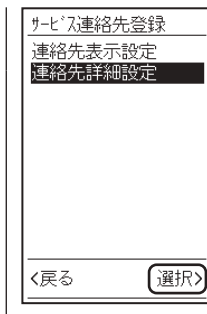
※現地設定メニュー画面の表示のしかたは、「**2 画面構成**」(5ページ)を参照してください。

1 サービス連絡先登録を選択する



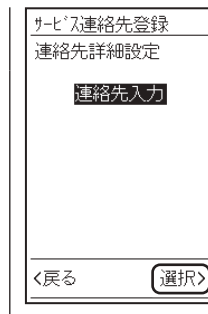
下ボタンを押し、「サービス連絡先登録」を反転表示します。右ボタンを押し、選択します。

2 連絡先詳細設定を選択する



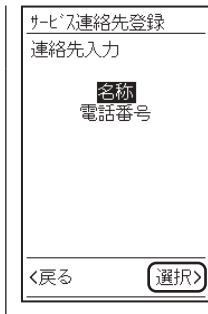
下ボタンを押し、「連絡先詳細設定」が反転表示した状態で右ボタンを押し、選択します。

3 連絡先入力に移行する



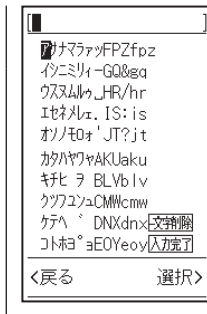
「連絡先入力」が反転表示した状態で右ボタンを押し、選択します。

4 名称入力に移行する



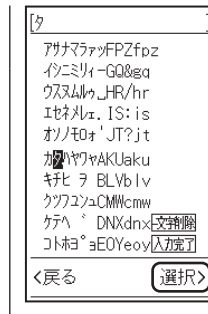
「名称」が反転表示した状態で右ボタンを押し、選択します。

5 文字を選ぶ



上下ボタンで入力する文字を反転表示します。

6 文字を入力する



反転表示した状態で右ボタンを押し、文字を入力します。手順5~6を繰り返し、名称を入力します。

10-1. 連絡先詳細設定・つづき

7 名称の入力を完了する

アキマツァッFPZfpz
イニミリイ-GQ&eq
ウヌムル JHR/hr
エセメルx, IS:is
オノモオ'JT?jt
カカヤワヤAKUaku
キヒ ヲ BLVb lv
クツフツムCMWcmw
ケア' DNXdnx **文字削除**
コトホ'yoEOYeoy **戻り**

<戻る **確定**>



上下ボタンを押し、「**入力完了**」を反転表示します。右ボタンを押すと設定が確定し、**手順1**の画面に戻ります。

※注意
名称は、19文字以内で入力してください。
「**濁点**」および「**半濁点**」は一文字としてカウントされます。
「**一文字削除**」は末尾の1文字を削除します。

8 連絡先入力に移行する

現地設定 1/2
試運転ON/OFF
サービス連絡先登録
リモコン名称設定
現地設定一覧
リモコン設定
機種名表示
室外機/室外機設定
エラー履歴
室内状態表示
室外状態表示

<戻る **選択**>



手順1～3を繰り返し、連絡先入力に移行します。

サービス連絡先登録
連絡先表示設定
連絡先詳細設定

<戻る **選択**>



サービス連絡先登録
連絡先詳細設定
連絡先入力

<戻る **選択**>

9 電話番号入力に移行する

サービス連絡先登録
連絡先入力
名称
電話番号



<戻る **選択**>




下ボタンを押し、「**電話番号**」を反転表示します。右ボタンを押し、選択します。

10-1. 連絡先詳細設定・つづき



10 番号を選択する

サービス連絡先登録 電話番号 ■-----	 
	上下ボタンを押し、 番号を選択します。
<戻る	選択>

11 入力を確定する

サービス連絡先登録 電話番号 ■-----	
	右ボタンを押すと 反転表示が右に 移動します。 手順10~11 を 繰り返して番号を 入力します。
<戻る	選択>

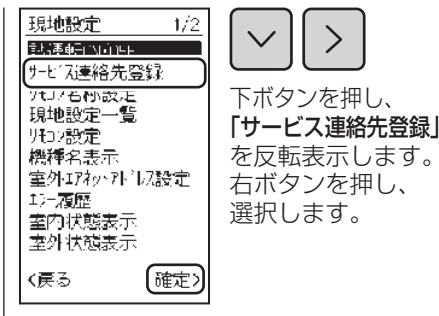
12 電話番号を確定する

サービス連絡先登録 電話番号 0123-456-7890--■	 
	電話番号入力後、 右端の「-」を 反転表示します。 右ボタンを押すと 設定が確定し、 手順1 の画面に 戻ります。
<戻る	確定>

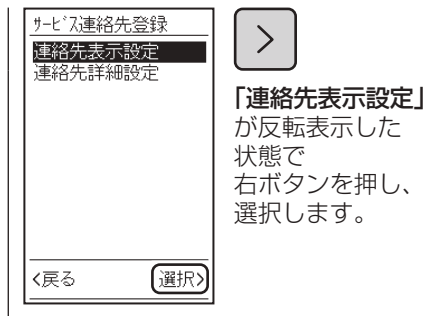
10-2. 連絡先表示設定

※現地設定メニュー画面の表示のしかたは、「**2 画面構成**」(5ページ)を参照してください。

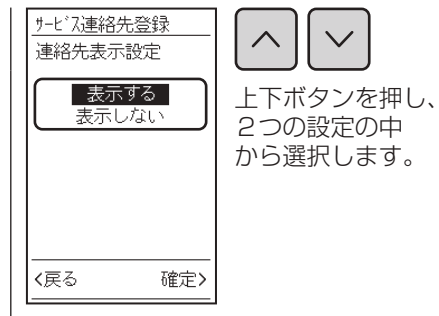
1 サービス連絡先登録を選択する



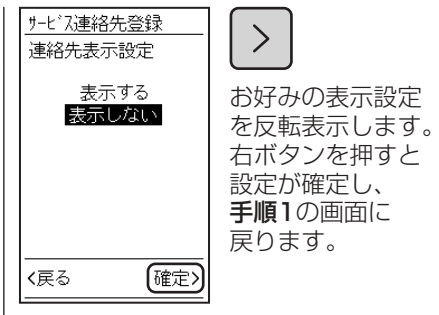
2 連絡先表示設定に移行する



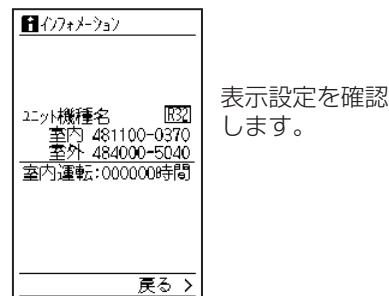
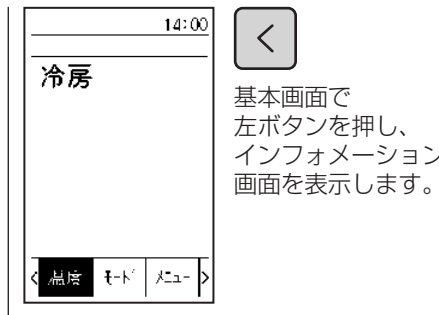
3 表示設定を選択する



4 表示設定を確定する



連絡先の表示確認のしかた



11 リモコン名称の設定

※現地設定メニュー画面の表示のしかたは、「**2 画面構成**」(5ページ)を参照してください。

1 リモコン名称設定を選択する

下ボタンを押し、「リモコン名称設定」を反転表示します。右ボタンを押し、選択します。

2 リモコン名称を設定する

下記の要領でリモコン名称を入力します。

3 設定内容を確定する

右端の最後の桁が反転表示の状態です。右ボタンを押すと、設定が確定し、手順1の画面に戻ります。

リモコン名称の入力要領

上下ボタンで選び、右ボタンで選択します。右ボタンを押すごとに反転表示が右へ移動します。

設定できる使用場所の名称※

PAC	会議室	キッチン	倉庫
AC	応接室	パントリー	作業場
エアコン	社長室	バックヤード	待合室
空調機	役員室	控室	診療室
換気	給湯室	レジ	東
全熱交	更衣室	カウンター	西
HEX	トイレ	売り場	南
調湿換気	打合場所	風除室	北
外気処理	受付	入口	手前
OACP	休憩室	ホール	奥
事務所	客席	食堂	中央
事務室	厨房	廊下	窓側

※空白にも設定できます。

設定できる値
0~9までの数字、空白、「-」(ハイフン・初期値)】

設定したリモコン名称は、基本画面の左上に表示されます。

